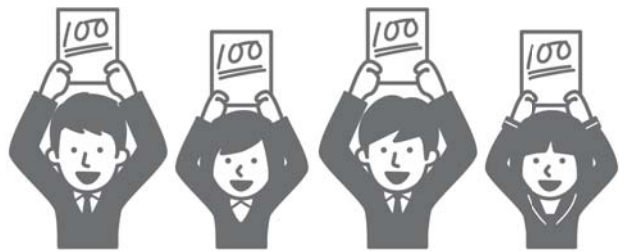


# 幻の満点答案を探せ!

【特集】

満点答案ハンタープロジェクトメンバー  
川瀬 朋子/武田 正憲/畑 麗子/星野 盛雄  
南 多聞/本園 宜大/山本 哲也



## 2次試験の超高得点者に見る合格のヒント

診断士2次試験は唯一無二の解答がないとされ、受験生を悩ませている。しかし、得点開示請求制度の誕生により、一筋の光が見えてきた。

本特集では、2次試験の幻の超高得点者を全国から探し出し、その再現答案を分析するとともに、学習法や解答テクニックなど合格のヒントを研究報告する。

### 第1章 満点答案を探せ? — ひとつの都市伝説

### 第2章 これが満点答案のすべてだ! — 増谷健史さんの平成24年度事例II

### 第3章 超高得点者を分析せよ — 学習法、解答のテクニック

### 第4章 満点答案がもたらすもの — 新たな都市伝説の誕生

幻の

【特集】満点答案を探せ! — 2次試験の超高得点者に見る合格のヒント

## 第1章 満点答案を探せ? — ひとつの都市伝説

満点答案ハンタープロジェクトメンバー

川瀬 朋子/武田 正憲/畑 麗子/星野 盛雄/南 多聞/本園 宜大/山本 哲也  
中小企業診断士



2019年秋、暇を持て余していた私のスマートフォンに、突然、一本の電話があった。本誌の編集部からだった。

「2次試験に満点答案が存在するという、ひとつの都市伝説があるのですが……。山本先生の診断士チームで探せないでしょうか?」

「えっ!? 無理ですよ! あの試験に満点なんてないでしょう……。正答だって示されていないんですよ!」

「そうですか……。山本先生の診断士チームでも無理なことってあるんですね。では、他をあたります。ありがとうございました」

「ちょ、ちょっと待ってください! やりませよ! やりますよ! 我々に不可能なことなんてないんですから!」

### 1 作戦会議

こうして我々は、編集部からの依頼を受け、診断士2次試験の謎を解明すべく、招集されたメンバーとの顔合わせに臨んだ。集まったのは、それぞれがこの依頼に相応しい精鋭ぞろいであった。

参考書『ふぞろいな合格答案』シリーズの執筆担当者、資格学校講師や受験生支援ボランティアなど、受験生支援に熱い志を持っている、かつ好

奇心旺盛なメンバーであった。しかし、それ以外は、性別や年齢、経歴や出身地もバラバラな個性豊かな顔触れであった。

「そもそも、満点答案自体が存在するのかなあ。得点开示請求書面は、点数表示ではなく、“%”表示ですよ。こっちは忙しいのに……」

メンバーの一人がぼやいた。

診断士2次試験には、ご存知のとおり、事例I~IVまでの4科目が存在する。その合格基準は、試験案内を確認すると「合計得点の60%以上の獲得かつ40%を下回る事例がひとつでもないこと」とある。

つまり我々の調査対象は、100点ではなく100%の答案であることがはっきりした。100%の答案—まるで村上春樹の小説の一節のようだ。その存在すらあやしい満点答案を持つ人間を探す。それは調査なんてレベルではなく、もはや冒険や探検のレベルに匹敵する話であった。

なぜなら、仮に、この世の中に満点答案を持つ人間がいるとしても、すでに診断士業界にいなかったとしたら、我々はアクセスするルートすら持ち得ない。すでに合格して活躍している診断士たちにSNSを通じてアンケートへの協力を呼び掛けた。そして、年度別ではなく、単純に事例ごとの獲得得点別の人数をグラフ化してみた。